

# 美しいまちなみ大賞

## 恵庭市恵み野地区

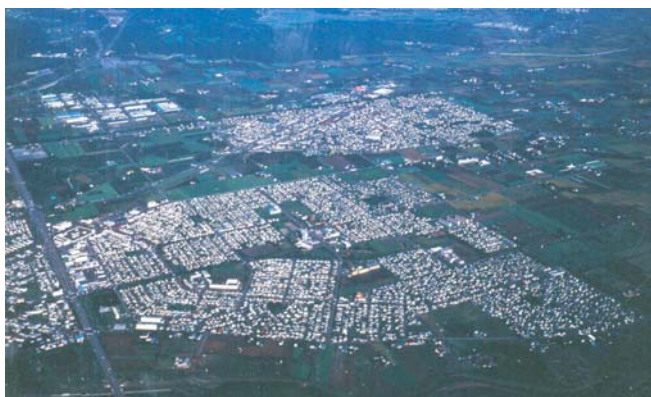
所在地 北海道恵庭市  
地区面積 約238ha  
応募者 恵み野花のまちづくり団体連合会  
恵庭市

### <地区の概要>

行政により計画されつくられた新興住宅街であるこの地区では、計画当初より、単なるベッドタウンにはしないことを目標に、地区内を水と緑の連続公園が縦断し、主要な歩道には、花壇の配備も可能な6m以上の幅広な歩道を配置するなどの工夫をし、快適性と利便性を追求した方向を目指している。

H3年に「いつまでも綺麗なまちを」と女性市民が始めた花による美化運動が、徐々に住民各々の庭を中心に広がり、花のまちづくり運動として定着。

公共施設における、行政主導で進められる画一的な美化運動とは異なり、道路からみた庭の美しさも考えながら、個々の住民が創意工夫して整備した結果の風景であるため、地区全体が独特のうおいに満ちた景観となっている。



▲当地区は、JR恵み野駅(写真中央左)周辺に位置し、団地の中央に带状に恵み野中央公園が配置されている。



▲コンテスト実行委員による「花探偵団」の審査風景。



▲リサーチビジネスパークセンター前庭で行われた「花とくらし展」。官民共同で実行委員会を組織化して開催している。



▲「花の千人植え」風景。JR恵み野駅から約3km、道路の両側を「花ロード」と名付け、自由参加で花を植える。



▲都市計画道路(南島松1号通)の計画幅員16mより更に広く、歩道と花壇用地8mを確保した箇所。沿線の恵み野商店会や「花の千人植え」で管理している。



▲恵み野研究村の全景。電線地中化、道路の曲線化、建物の位置、色、植栽の統一などがわかる。